



## VESA、新しいデュアルモード対応のゲーム向けディスプレイ向け Adaptive-Sync ディスプレイ標準を更新

最大解像度以下のモードで動作する際に、より高いリフレッシュレートが可能な認証済みディスプレイ向けに  
VESA Certified AdaptiveSync Dual Mode ロゴを提供

オレゴン州ビーバートン - 2024 年 1 月 3 日 - Video Electronics Standards Association (VESA®) は本日、可変リフレッシュレートディスプレイの画面パフォーマンスに関する初の公開標準 Adaptive-Sync のディスプレイ適合性試験仕様 (Adaptive-Sync Display CTS) の更新を発表しました。Adaptive-Sync Display バージョン 1.1a は、解像度を下げた際に異なる最大リフレッシュレートで動作できる新しいカテゴリーのディスプレイ向けに、テスト手順とロゴサポートを更新しました。このオプションの「デュアルモード」テストとロゴサポートにより、対象となるハードウェアを持つディスプレイメーカーは、異なる解像度とリフレッシュレート (例: 4K/144Hz および 1080p/280Hz) で製品を認証することが可能です。

Adaptive-Sync Display v1.1a には、工場出荷時の設定では有効になっていない「オーバークロック」モードをサポートするディスプレイに対して、より高い AdaptiveSync Display リフレッシュレート認証を取得できるようにする更新も含まれています。この場合、オーバークロックモードは非独占的な形で Adaptive-Sync 対応 GPU をサポートし、ディスプレイは工場出荷時のデフォルトモードでのすべての厳格な適合テストをパスする必要があります。オーバークロックモードでも再度完全にテストを受ける必要があります。これらのデュアルモードおよびオーバークロックに関する変更は、VESA Certified AdaptiveSync Display ロゴプログラムのみ適用され、VESA Certified MediaSync Display ロゴプログラムには適用されません。

これまでに、100 以上の製品が Adaptive-Sync Display 標準の認証を取得しています。Adaptive-Sync Display 認証製品の完全なリストは、<https://www.adaptivesync.org/certified-products/> でご確認ください。

VESA Display Performance Metrics Task Group のチェアマンであり、HDR および Adaptive-Sync ディスプレイ技術におけるインテル社の VESA 代表であるローランド・ウスター氏は、次のようにコメントしています。「最近まで、ほとんどのディスプレイは解像度を下げた際に異なるリフレッシュレートで動作する能力がなく、物理的な最大解像度でサポートされるリフレッシュレートで動作していました。高性能なゲームやコンテンツ作成、写真編集、ビデオ編集に興味のあるユーザーは、低遅延で高リフレッシュレートを持つディスプレイを購入するか、より高解像度のものを購入するかという難しい選択を迫られることがありました。現在では、ユーザーにその両方の利点を提供するディスプレイが次々と市場に登場しています。VESA の更新された Adaptive-Sync Display CTS には、これらの革新的なディスプレイに対するオプションのテストが含まれており、新しいデュアルモードロゴにより、消費者がこれらのディスプレイの可変リフレッシュレート性能の範囲をより簡単に識別できるようになりました」

重要なことに、Adaptive-Sync Display v1.1a の更新では、テスト基準そのものは変更されていません。以前の v1.1 仕様で認証を取得したすべての製品は、最新の更新でも引き続き認証されています。Adaptive-Sync

Display CTS のすべての要件(リフレッシュレート、フリッカー、グレーからグレーへの応答時間(オーバーシュートおよびアンダーシュートの制限を含み、高品質な画像を確保するため)、ビデオフレームドロップ、ビデオフレームレートジッターなど)は、テストされた両方の解像度で満たす必要があり、最大解像度での最小リフレッシュレートは 144Hz、解像度を下げた際の最大リフレッシュレートモードでは垂直解像度 1080p 以上が必要です。

## VESA Certified AdaptiveSync Display ロゴの変更

最大解像度以下のモードで動作する際に、より速いリフレッシュレートを提供できるディスプレイに対して、Adaptive-Sync Display v1.1 の更新は、VESA Certified AdaptiveSync Dual Mode ロゴを使用できるようにしました。このロゴは、2 つのスピードと解像度での認証を表しています。ロゴの左側の値は、ディスプレイの最大ネイティブ垂直解像度での最大認定リフレッシュレートとネイティブ最大垂直解像度を示し、右側の値は、代替認定解像度での最大認定リフレッシュレートと垂直解像度を表しています。



VESA Certified AdaptiveSync Dual Mode ロゴの例として、2 つの認証済みの速度-解像度モードの認定リフレッシュレートと垂直解像度を示すものがあります。

LG エレクトロニクスによると、LG UltraGear™は、VESA の Adaptive-Sync Display デュアルモードテストおよびロゴプログラムに参加し、今後発売される 32GS95UE OLED ゲーミングモニターで新しいデュアルモード機能を提供できることを誇りに思っています。'VESA CERTIFIED'ロゴは、32GS95UE が UHD 240Hz でのグラフィックが豊富なストーリードリブンのゲームや、FHD 480Hz での高速な FPS、MOBA、レーシングゲームで最適なゲーム体験を提供できることをゲーマーに一目で示します。

LG エレクトロニクス・ビジネスソリューションカンパニーの IT カスタマーエクスペリエンス部門責任者であるヘンリー・cong氏は、「LG エレクトロニクスは、VESA の Adaptive-Sync Display デュアルモード認証を受けた最初のゲーミングモニターを紹介できることに非常に興奮しています。この革新的なデュアルモードにより、ゲーマーはプレイするゲームのジャンルに完全に適したディスプレイパフォーマンスで、より高い没入感を楽しむことができます。LG UltraGear は、VESA と引き続き協力し、ゲーム体験をさらに向上させます」と述べています。

ASUS のディスプレイ事業部門担当副社長兼ゼネラルマネージャーであるヴィンセント・チョウ氏は、次のようにコメントしています。「ゲームモニター業界のパイオニアとして、VESA の更新された Adaptive-Sync Display 標準を活用するデュアルモード技術を搭載した新製品を発表できることを非常に嬉しく思っています。このデュアルモード機能は、FPS ゲーマーと没入型ゲームファンの両方に対応しています。ASUS では業界と共に進化し、新しい基準を打ち立てることを誇りに思っています。私たちは限界に挑戦し続けており、デュアルモード技術は、ゲーマーに最も先進的で没入感のある体験を提供するという私たちのコミットメントを反映しています」

## 詳細情報

Adaptive-Sync Display CTS および VESA Certified AdaptiveSync Display ロゴプログラムの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

## VESA について

ビデオエレクトロニクス標準化協会 (VESA) は、国際的な非営利の標準化団体であり、340 以上のハードウェア、ソフトウェア、コンピュータ、ディスプレイ、およびコンポーネントメーカーからなるグローバルネットワークを代表しています。VESA は 30 年以上にわたり、今日のビデオおよびエレクトロニクス業界に向けて、シンプルで汎用性のある、製品間で共通するソリューションの開発と推進に努めています。VESA の標準には、DVI、LVDS、VGA に代わる業界標準である DisplayPort™ が含まれています。DisplayPort は、最先端のデジタルプロトコルを利用して、驚異的なデジタルディスプレイ体験を可能にする拡張可能な基盤を提供します。VESA の詳細については、<http://www.vesa.org/>をご覧ください。

VESA® は登録商標であり、DisplayPort™ は VESA の商標です。他のすべての商標、サービスマーク、登録商標、および登録サービスマークは、それぞれの所有者に帰属します。